

SDGsと大谷会の取り組みについて



私たちは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています

医療法人社団大谷会

SDGsとは

SDGs（エスディージーズ）」とは、「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称

“2030年までに達成すべき17の目標と16のターゲット”

貧困や不平等、環境破壊など様々な問題を解決し、世界の人々が安定して暮らし続けることができることを目指す世界共通の目標です。

17の目標（Goals）と、より具体的な169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない」ことを誓っています。

それが「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals：SDGs)」です。

私たち大谷会も地域とともに成長するために、また未来の子どもたちにより良い地球を残すために、企業だけではなく個人の取り組みが重要と考えています。

新たに何かを始めるのではなく、既存の取り組みに足りないものを付け加えより目標を明確にし、まずSDGsを「知って、考える」ことから始めたいと思っています。



島の病院おおたにの取組

[医療・介護の取り組み]



シームレスな地域連携医療の実現を目指し、地域の皆さまが住み慣れた場所で安心して暮らせるよう、地域包括ケアシステムの構築に励んでおります。また、当院の強みでもある整形やリハビリを活かし、専門性の高い医療の提供や入院から自宅復帰まで全ての人にサービスを提供いたします。



島の病院おおたにの取組

[環境への取り組み]



ゴミ問題、エネルギー問題など未来に対して今私たちが出来る事、やらなければいけない事を積極的に取り組んでいます。



島の病院おおたにの取組

[健康づくり・街づくりへの取り組み]



当院では、地域で暮らす人、地域で働く人が健康で過ごせるよう定期的に市民講座の開催やセミナーの開催など地域との繋がりを大切にし、持続可能な住みやすい街づくりに取り組んでいます。



島の病院おあたにの取組

[人材育成の取組み]



当院では、質の高い医療を全ての人が受けられるよう職員の人材育成をおこなっています。また、外国人材、シニアや障害者の雇用や、専門職の育成にも力を注ぎ、未来を作り育てる人材の育成を進めて参ります。

